

▼塾長オススメのメチャ読解力のつく国語講座です！ TEL 042-710-5768

200字要約に挑戦♡ ~わかる・できる・喜ぶ・国語専科のすすめ~

“石川塾名物要旨要約講座”で国語力をつける♡小学三年生以上を対象に、漱石、鷗外、小林秀雄からシェイクスピア、ゲーテまで三十一作品が掲載された本書を一話ずつ読んで一番大事だと思う箇所に桃色で線を引く。次に一篇をひと言40字程度に「～が～をする話」あるいは「～が～になる話」にまとめ、さらに本文をそのまま抜書きして200字でまとめる作業。要旨要約で先人のことばを自分のものにしていこう♡

『理想の国語教科書 青版』 齋藤孝/文藝春秋



【三学期】●森鷗外『杯』●G・ガルシア=マルケス『百年の孤独』●福沢諭吉『福翁自伝』塾生の勉強●宮本常一『家郷の訓』父親の躰●野口英世の母・シカの手紙●ロマン・ロラン『ベートーヴェンの生涯』●『レオナルド・ダ・ヴィンチの手記』科学論●パスカル『パンセ』ゲーテ『ファウスト』悲劇 第一部 書齋

在塾生 通常授業で受講できます(400字詰原稿用紙を使用します)

♡提出者には1篇25ポイントが付き♡1冊修了すると1000ポイントが付き♡

単元学習のススメ♡国語専科:受講料

(小中高大学生も)1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(お母さん大人も)1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(教材資料施設費)ひと月1500円(新規塾生・大人の方)

▼塾長オススメのメチャ楽しい幾何の講座です！ TEL 042-710-5768

あなたへ幾何への誘い講座 ~わかる・できる・喜ぶ・数学専科のすすめ~

『ボクは算数しか出来なかった』 小平邦彦/岩波書店



わが国初のフィールズ賞受賞者である数学者小平邦彦はいかにして学問を究めたのか。幼少の頃より数に特別な興味を示し、繰り返し豆を数えて遊んだり、小学校では計算の基礎を徹底的に練習し身につけている。小平氏の父や祖父も大変な勉強家でそれを間近に見ることができた環境も大きく影響していると思う。中学では勉強熱心な友人と一緒に、代数と幾何の教科書を端から解き、あっという間に終えてしまったようだ。そして、

『代数学』と出会い、数学を好きな学科としてはっきりと認識した。「『代数学』を読む

のは決して楽ではなかった。わからない証明をわかるまで何度も繰り返し、ノートに写したりして苦心惨憺した。その時の経験によると、わからない証明も繰り返しノートに写して暗記してしまうと、自然にわかってくるようである。」と述べている。わかるために、自分で編み出した勉強法であろう。東大入学後は「数学の本を読むときには別証を考えたり、実例や反例をつくったりしながら読む習慣がついた」と学問を常に追求した。また、大学時代の試験勉強は「年度末の試験のときには、その数週間前に河田敬義さんからノートを借りてきて写した。複写機などというものはなかったから手で書いて写したのである。ノートを整理しながらいねいに書き写して行くと、それだけで講義の内容は自然に頭に入った」と、すぐにでも真似したくなる勉強法が記されている。本書を読んで、時間を有効に使い、貪欲に学ぶ小平氏から勉強への姿勢、仕方を学ぶことができた。そして、研究者となった後も学びを止めることなく生涯研究者であった小平氏のわが国初のフィールズ賞受賞は、才能だけでなく努力の賜物であると思う。

単元学習のススメ♡数学専科:受講料

(小中高大学生も)1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(お母さん大人も)1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(教材資料施設費)ひと月1500円(新規塾生・大人の方)